

平成 30 年 7 月 稲荷山図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

日時	平成 30 年 7 月 27 日（金） 13 時 50 分から 14 時 30 分まで
場所	光が丘図書館 第一会議室
出席者	<p>(1) 光が丘図書館（以下「光」） 光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員（2） 事業統括係長、子供事業統括係長</p> <p>(2) 稲荷山図書館指定管理者（株式会社ヴィアックス）（以下「稲」） 稲荷山図書館長、本社スタッフ（3）</p>
内容	<p>施設管理について</p> <p>（光）今年は猛暑であるが、体調が悪くなる方はいなかったか。また空調の調子はどうか。 （稲）体調が悪くなった方は特になかった。空調も問題なく稼働していた。</p> <p>（光）会議室利用状況について （稲）毎週利用している団体がある。また最近、昆虫に関連する団体が図書館の近くで発足し、その団体から利用申請があった。継続した利用につながればと思う。</p> <p>職員体制・会計収支について</p> <p>（光）職員の司書資格の取得について （稲）現在 1 名が通信教育で取得を目指している。昨年から通っており、来年の取得を見込んでいる。</p> <p>（光）5・6 月の保険料の執行率について （稲）これまで学校支援等で使用していた自転車保険料について事業費に計上していたが、自転車を広く図書館運営の全般で使用することにしたため、保険料に計上するよう改めた。また、稲荷山図書館の場合、昆虫教室など屋外の事業が多く、レクリエーション保険にも加入している。レクリエーション保険は昨年からの保険料に計上していて、自転車保険料が追加されたため合計額が大きくなっており、また執行率も高い値になっている。</p> <p>事業計画について</p> <p>（光）5 月に実施した『【開館 30 周年記念事業】ミニコンサート稲荷山の夕べ』について （稲）弦楽三重奏を行い、高齢者の方を中心に多くの方に参加いただいた。実施時間が遅い時間だったので人が集まるか不安だったが、結果たくさんの方に来ていただけた。帰り際には、「次はいつやるの」「とても良かった」といった声をいただいた。また、懸念していた騒音等もなかった。</p> <p>（光）5 月に実施した『【30 周年記念事業】貸出し袋』について （稲）5 月に実施した 2 つの事業への参加者に配布した。6 月からは、貸出時に押しているスタンプを 5 つ集めた方にプレゼントしている。予想以上に多くの方に参加いただいていた、現在では残り 80 枚となった。</p> <p>（光）情報発信いなりやまについて （稲）近隣の町会 5 か所などに配布している。町会長にお渡しし、各家庭に 1 枚ずつ回覧で配布してもらっている。特にご高齢の方で回覧板を見て図書館に来られる方や事業を</p>

知って参加される方もいる。

(光) 6月に実施した「あなたの似顔絵描きます！」について

(稲) 児童中心に多数の申込みがあり、大変人気の事業だった。講師は近隣小学校の図工の先生で、とても気さくに会話をしながら似顔絵を仕上げていた。先生から似顔絵の検定を受けるために多くの方の似顔絵を描きたい、との相談があったことがきっかけで企画した事業である。当日は、似顔絵の書き方など関連本の展示もしたが、参加者が書き手ではなくモデルだったためか、貸出にはあまりつながらなかった。

児童サービス事業について

(光) 5月に実施した「ひとりできける子のおはなし会」について

(稲) 年齢層は決まっておらず、月によって参加者の年齢層が異なる。長めのおはなしを中心に、短いおはなしも2、3用意しておき、当日の参加者の年齢層を見てから内容を決めている。

(光) 5月に実施した『【開館 30 周年記念事業】スペシャルおはなし会』について

(稲) 参加者について、小学生の参加は少なく未就学児が多い印象だった。よみきかせ後にはねり丸が登場したが、子供たちは大変楽しみにしていたようで、名前を呼んで声援を送るなど大いに盛り上がっていた。よみきかせの他、カブトムシやオオムラサキの紹介をするなどして、図書館の宣伝も行った。

(光) 学校支援モデル事業が今年度から外れたが、困ったことなどないか。

(稲) 今年度から、10校のうち半数の担当の先生が変わり、コミュニケーションを取ることが難しいと感じる。また、団体貸出しを行ったところ、昨年までは学校支援員を通して貸出しをして、そのままの状態でも返却されていたのが、今年は学年もクラスもバラバラになった状態で返却をしてくる学校もあった。そういったこともあったため、次回の学校連絡協議会の時に先生と話をする機会を持ちたいと思っている。

(光) 学校の先生としても、管理員と学校支援員の区別が難しいと思われる。例えば団体貸出しも、管理員から図書館へ依頼するのではなく、学校の先生から直接図書館に依頼をいただかなければならないなど制約がある。学校から相談等があれば、連絡協議会等で伝えていただくよう願います。

その他

(光) シルバー人材センターや、障害者就労施設の活用について

(稲) 図書の装備を依頼しているが、その他は特にない。今後検討する。